

岡本 幹男 議員

高齢者対策の充実を

問 地域包括支援センターの機能強化の方針は。

答 最近は介護だけでなく、健康や生活や経済的なこと、家庭環境など重複した相談も増加している。今後さらに、高齢者のみの世帯が増加していくため、機能強化のための見直しをしていきたい。

地震防災対策の

進捗はどうか

問 津波一時避難施設整備の具体的進捗状況は。

答 中新田地区は地権者との用地交渉が調い、地質調査・測量・設計業務を1月から実施している。湊西地区は地域との協議により、2カ所に建設候補地が絞られた。大野・東笠地区は、両地区の間に1カ所の一時避難施設を建設していきたい。



地域包括支援センター

エネルギー問題に

市民の知恵を

問 市民アイデアの募集や、市内の大学・高校・小中学校と連携した啓発・学習活動など、来年度の市の方針は。

答 節電・省エネなどの市民アイデアを市民ロビーで紹介したり、各学校への指導員の派遣や、公民館等への「出前工」教室により啓発活動を推進していきたい。

鈴木 弘睦 議員

上山梨の治水対策と

整備計画はどうか

問 山梨排水の整備が今後の上山梨整備促進への足掛かりとなると思うが考えを問う。

答 現状では被害が無く整備の必要性は低い。山梨排水路の下流である蟹田川流域は、道路冠水や住宅浸水など被害が発生している。緊急度の高い下流域から順を追って整備していきたい。

市有地の有効利用が

できないか

問 市有地である調整池をソーラーパネル等の多目的利用によって維持管理費の一部を賄う事について問う。

答 利活用を希望する民間企業等から提案があれば、今後検討していきたい。

商業振興に関わる 条例等の制定を

問 袋井らしい商業振興条例制定の必要があるのでは。

答 条例を制定した静岡市では、審議会でも様々な立場の方から意見を出してもらい非常に意味があったと聞いている。袋井市のアンケート結果や静岡市の条例を検証し、新たな商業展開にあたり条例の効果の有無を検討していきたい。



山梨排水